

APEC 女性と経済サミット(WES)について

平成 23 年 9 月
内閣府男女共同参画局

1. 概要

(1) 日程： 2011 年 9 月 13 日(水)～16 日(金)

(2) 場所： 米国サンフランシスコ

(3) 参加者： APEC 地域内の閣僚、CEO など

※女性と経済に関する幅広い分野の閣僚（外務、貿易・中小企業、女性等）が参加。

(4) 会議の内容

基調講演、全体会議や分科会でのパネルディスカッション等に併せ、「女性と経済パートナーシップ(PPWE)」、「ハイレベル政策対話(HLPD)」が開催され、各エコノミーの官民の代表や UN Women 等国際機関が、経済成長のための女性の経済活動への参画強化のために取り組むべき内容に関して議論し、「宣言」を採択。

2. 女性と経済パートナーシップ(PPWE) (9 月 13 日)

(1) 日本からの出席者

アキレス 美知子	株式会社資生堂執行役員	
国谷 裕子	NHK キャスター	
笠 章子	大塚製薬株式会社 常務執行役員広報部長	
武川 恵子	内閣府官房審議官（男女共同参画局担当）	
五嶋 賢二	経済産業省官房審議官（通商政策局担当）	
森川 徹	外務省経済局 APEC 室長	他

(2) 国別行動計画の策定

16 日のハイレベル政策対話において採択される予定の宣言に基づき、国別の行動計画を策定することとなった。

3. イノベーター表彰 (9 月 15 日)

我が国から次の 2 名が表彰された。

福島 理恵子	株式会社東芝研究開発センターマルチメディアラボラトリー主任研究員 兼エコテクノロジー推進室参事
横田 響子	株式会社コラボ代表取締役

4. クリントン国務長官基調講演 (9 月 16 日)

○ 女性の参画は進んだものの、それは女性が成功していることを意味していない。

➤ Fortune 誌世界 500 社のうち、女性が CEO を務めるのは 11 社。

- 資本や市場へのアクセスに対する障壁が存在。これが取り除かれ、女性の潜在能力が発揮されることが経済発展にもつながる。
 - ジェンダーギャップの解消により、日本の GDP は16%上昇するとの試算もある。
- 宣言に基づき着実な取組を進め、輝ける未来に向けた一歩としたい。

5. ハイレベル政策対話(HLPD) (9月16日)

(1) 日本からの出席者

中塚 一宏	内閣府副大臣
中野 譲	外務大臣政務官
林 文子	横浜市長
内永 ゆか子	ベルリッツコーポレーション代表取締役会長兼社長兼 CEO
笠 章子	大塚製薬株式会社常務執行役員広報部長
	他

(2) 日本からの発言内容

- 日本社会の指導的地位における女性比率を3割にすることをめざすことを含め、政府内のジェンダー主流化・多様化に尽力し、また女性の企業支援のための金融包括に関する国際取組に積極的に参加する。
- 女性の経済参画を促していくため企業の経営層の意識を変革させていく必要がある。
- 女性の能力を引き出すため、若手女性のメンターやロールモデルを提供するためのネットワークキングに関する取組を APEC 地域で実施していくことが重要である。

(3) 採択された「宣言」の内容

- 女性が経済成長への貢献を効果的に高め、地域を超えた女性の経済的なエンパワーメントを強化するための「APEC 女性と経済パートナーシップ(PPWE)」の設立を評価。
- 女性の資本へのアクセス、市場へのアクセス、能力・技能の形成およびリーダーシップの向上を優先分野として、政府関係者に求める具体的措置を提案。

